

北名古屋市議会だより vol.72

またる



AKMワンダーランド 角屋 空美

Sumiya Akemi

名古屋芸術大学 デザイン学科

2019年度 卒業制作

北名古屋市議会

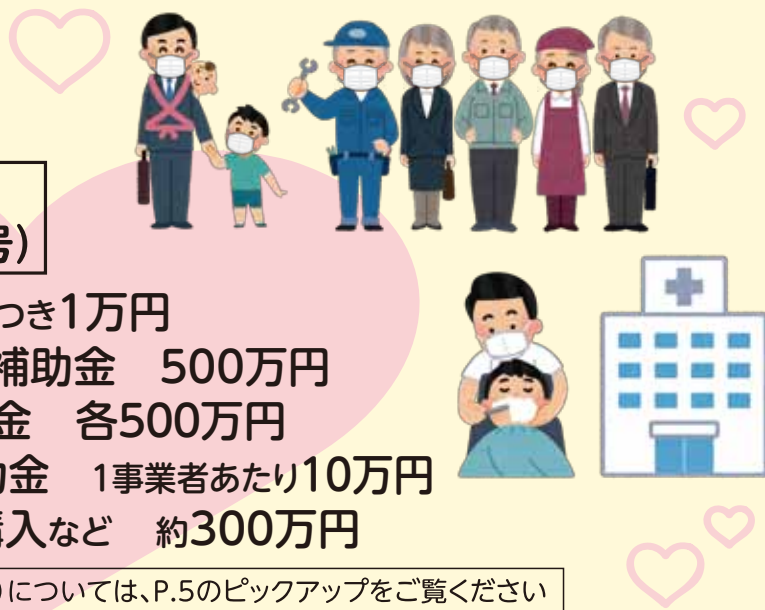
市民の皆様には不要不急の外出を控えていただいておりますが、
続のために必要な予算や条例について、迅速に審議しました。

を守るために

令和2年度 一般会計補正予算(第2号)

- 特別給付金 遺児1人につき1万円
- シルバー人材センター補助金 500万円
- 2次救急医療機関助成金 各500万円
- 理容業・美容業休業協力金 1事業者あたり10万円
- 感染症対策防護資材購入など 約300万円

令和2年度 一般会計補正予算(第3号)については、P.5のピックアップをご覧ください



議会運営における感染拡大防止

●文書による一般質問

議会における接触機会を減らし、当局が新型コロナウイルス感染症対策に専念できるよう、登壇して口頭による一般質問に代えて、「文書による一般質問」を行いました。

詳細については、P.7をご覧ください。



- 会議室のレイアウト変更による離隔の確保

- 手指消毒、座席・設備の消毒



- マスク着用による咳エチケットの徹底

コロナに負けない

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令を受け、
北名古屋市議会としては、市民生活の安定確保や企業経営の持

議員提案条例

- 議長、副議長、市議会議員の報酬
と期末手当を10%削減
(市長、副市長、教育長、統括参事も同様に給料
及び期末手当を削減)



市民の暮らし

新型コロナウイルス 感染症対策の財源に

議長、副議長及び議員の報酬及び期末手
当を令和2年6月から令和3年3月まで10%削
減し、市長の給料などの減額分と併せて総額
1,847万円を新型コロナウイルス感染症対策
の財源として、北名古屋市民や事業者などの
支援に活用することになりました。

1日も早く、市民のために

●補正予算を優先審議

新型コロナウイルス関連議案は上程日に委員会
を開催し、即日議決

●会期日数を約1.8倍に延長



※平均22.3日間→39日間

●1日あたりの会議回数を3.2倍に増加



※平均1回/日→3.2回/日

今定例会は、新型コロナウイルス感染症対
策にかかる補正予算等の議案審議を見据え、
必要な施策を1日も早く執行できるよう日程
を見直し、緊急な案件に対応するため従来よ
りも会期日数を延長しました。

また、公開する会議を通常の2倍以上の16
回開催しながらも、接触機会を削減する観点
から委員会を同日に開催するなどして、1日
あたりの会議回数を増やして効率的かつ迅速
に審議しました。

※過去3年間の第2回定例会との比較

CONTENTS

第2回定例会の結果	P. 4	Pick up案件	P. 5
一般質問	P. 7	第3回定例会の予定、編集後記	P. 12

令和2年 第2回定例会の結果

会期39日間 5月18日～6月25日

今回の議案

条例の制定及び改正…………… 11件

人事案件…………… 3件

条例の改正(議員提案)…………… 1件

尾張市町交通災害共済組合関係… 3件

補正予算…………… 2件

議案番号	議案名	議決結果
35	北名古屋市市税条例等の一部改正について	全員賛成 原案可決
36	北名古屋市都市計画税条例の一部改正について	
37	北名古屋市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
38	尾張市町交通災害共済組合規約の変更について	
39	尾張市町交通災害共済組合の解散について	
40	尾張市町交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について	
41	北名古屋市手数料条例の一部改正について	
42	北名古屋市国民健康保険税条例の一部改正について	
43	北名古屋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
44	北名古屋市空家等の適切な管理に関する条例の制定について	全員賛成 原案同意
45	北名古屋市児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
46	北名古屋市教育委員会委員の任命について	
47	北名古屋市教育委員会委員の任命について	
48	北名古屋市監査委員の選任について	全員賛成 原案可決
49	北名古屋市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定について	
50	北名古屋市統括参事の設置に関する条例の特例を定める条例の制定について	
51	令和2年度北名古屋市一般会計補正予算(第2号)について	
52	北名古屋市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の制定について	
53	令和2年度北名古屋市一般会計補正予算(第3号)について	
54	北名古屋市児童クラブ設置条例の一部改正について	

今号では、色の付いている議案をピックアップし具体的にどう変わるのかを(P.5～P.6)に掲載しております。



全ての議案内容は、北名古屋市議会ホームページの「議案・請願とその審議結果」をご覧ください。

お詫びと訂正

令和2年7月1日発行の議会だよりvol.71にて、記載事項に下記のとおり間違いがありました。お詫びして訂正致します。

P.4 「附属機関等委員」 表中

誤 名古屋市国際交流協会 → 正 北名古屋市国際交流協会

Pickup

議案第49号 北名古屋市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定について
議案第50号 北名古屋市統括参事の設置に関する条例の特例を定める条例の制定について
議案第52号 北名古屋市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の制定について
議案第53号 令和2年度北名古屋市一般会計補正予算(第2号)について
議案第54号 令和2年度北名古屋市一般会計補正予算(第3号)について

市議会議員、市長、副市長等の報酬等の10%削減を含む補正予算を編成し、新型コロナウイルス感染症対策を進めます。

新型コロナウイルス感染症対策の財源を確保するため、議長、副議長及び市議会議員の報酬並びに市長、副市長、教育長及び統括参事の給料及び期末手当を、令和2年6月から令和3年3月まで、10%削減することになりました。

また、寄附金や国の補正予算による臨時交付金等を含めて、新型コロナウイルス感染症に迅速に対応するための補正予算案が追加で2回提案され、その都度審議して、即日可決しました。

さらに詳しく

市議会議員の報酬及び期末手当の10%削減の条例は、議員提案にて議会に上程され、議員全員の賛成により可決されました。なお、この条例により、削減された金額の合計は約1,370万円で、市長、副市長等の削減額約480万円と併せて新型コロナウイルス感染症対策などの財源として、市民生活や事業者の経営の支援などに活用されることになりました。

新型コロナウイルス感染症対策の財源として活用

第1弾

新型コロナウイルス感染症対策にかかる
補正予算(第2号)の概要
5月28日可決 総額28,382千円

- シルバー人材センターへの補助金：5,000千円
- 遺児手当受給資格者(ひとり親家庭等)に対する特別給付金：12,707千円(遺児1人につき1万円)
- 理容業・美容業休業協力金：16,111千円(1事業者につき10万円)
- 2次救急医療機関への助成金：10,000千円(済衆館病院、はるひ呼吸器病院にそれぞれ500万円)
- 避難所開設時などにおける感染症対策物資の備蓄：3,034千円

+

第2弾

新型コロナウイルス感染症対策にかかる
補正予算(第3号)の概要
6月25日可決 総額288,099千円

- 北名古屋市地域応援クーポン券事業：市内の飲食店や小売店で使えるクーポン券を市民に配布：208,066千円(市民1人あたり2,000円分)
- ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業：児童扶養手当受給世帯に臨時特別給付金を支給：78,033千円(1世帯あたり5万円、2人目以降3万円、収入が減少した世帯に追加給付5万円)
- 「きたなごやで新しい生活様式」啓発チラシなどを作成：2,000千円

○北名古屋市地域応援クーポン券事業

小売店、飲食店等で利用できる割引クーポン券を市民に配布し、消費喚起により地域経済の維持及び活性化を図る。

(1) 配布対象者

令和2年7月1日において、住民基本台帳に記録されている者(世帯主に、世帯人数分を郵送)

(2) クーポン券

1人あたり2,000円分(200円×10枚)
1,000円ごとに1枚(200円分)利用可

(3) 対象店舗

市内で小売業、飲食業及びサービス業等を営む登録店舗

さらに詳しく

きたなごやで新しい生活様式



可決

Pickup

議案第54号 北名古屋児童クラブ設置条例の一部改正について

**夏休みの短縮により
児童クラブの利用料が変わります。**



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、小学校が臨時休校になったことから、不足する授業時間数を確保するため、夏休みが短縮されます。このことに伴い、夏休み中に児童クラブを利用する期間が短縮されるため、8月の夏季休業日利用料が通常は2,500円のところ、令和2年に限り1,100円になります。なお、児童クラブを運営する指定管理者への委託料については、利用料の減額による影響はありません。

こんな
質問が
出ました

Q 特別な事情があれば市長の判断で利用料を還付できるとあるが、どのような想定があるか。

A 今回の新型コロナウイルス感染症のような対応を想定し、第2波、第3波に対し迅速な対応をしていきたい。



Pickup

議案第44号 北名古屋空家等の適切な管理に関する条例の制定について

**空き家対策に必要な事項を
定めます。**



空家等の適切な管理に関する条例が制定され、今後の空き家対策への実効性と迅速性をより高める効果的な条項がまとめられました。

この条例は、空き家及びその敷地が周辺の生活環境に悪影響を及ぼすことを防止し、市民の安全で安心な暮らしの実現に寄与することを目的としています。

さらに
詳しく

空家等が周辺地域に重大な損害を及ぼす危険があり、緊急安全措置として、対応が必要な場合には、必要最小限の措置を講ずることができると定めています。例えば、飛散する可能性のある屋根をシートで覆ったり、崩落しそうな外壁等を撤去することなどを想定しています。



一般質問

一般質問とは

皆様の生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問でああなたの生活にかかわる内容がありますか？

質問議員 8人

質問 17項目

※今定例会では、新型コロナウイルス感染症「愛知県緊急事態宣言」を受け、議会運営に起因する感染拡大のリスクの低減を図るとともに、当局が新型コロナウイルス感染症の対応に専念できるよう配慮するという2つの観点から一般質問を発言によらず文書により行いました。このことにより、市議会議員として市民の皆様の声を行政に届ける機会と権利を放棄することなく、一般質問を実施することができました。

なお、会議公開の原則から、文書による一般質問の全内容をホームページでご覧いただけます。市議会ホームページの「代表質問・個人質問」から「令和2年第2回定例会（6月議会）」※文書による一般質問』を選択してご覧ください。



教育

ICT利用教育の早期推進について

神田 薫（市政クラブ）

新型コロナウイルスの猛威にさらされ、「自粛」生活に置かれた市民の間では先の見えない不安が広がっている。中でも子ども達は、憲法で教育を保障されているにもかかわらず、臨時休校によって学力や心身の健康などに大きな不安をかかえ、やり場のない状況に置かれている。報道などでICT利用教育が話題となっており、各地でデジタル教材や教育委員会の動画作成、双方向オンライン指導などの対応がされているが、本市においてICT利用教育の更なる推進についての考えは。また、動画作成などで名古屋芸術大学と連携していく考えは。

教育長

国は、GIGAスクール構想を前倒しし、児童生徒一人1台の端末整備を加速することで臨時休校などの緊急時にも学びを保障できる環境を実現していくことを示した。本市においても、国の支援を活用して整備を進め全ての児童生徒がオンライン

学習に取り組めるよう学習環境を整えていく。名古屋芸術大学との連携については、必要に応じて知見やノウハウを活用していく。

その他の質問

- 学校再開と今後の諸対応について
- 9月新学期について



地域経済の回復に向けた取組について

桂川 将典（市政クラブ）

外出自粛による売り上げの減少

は、企業の責に帰す性質のものではなく、支援を必要とする事業者に対し、早急に実効性の高い取組を行うことが重要。

① 影響の大きい業種を把握しているか。また、市内事業者からどのような意見が出されているか。

② 北名古屋商工会から支援の要請はあったか。

③ 地域企業の支援策について検討しているか。

④ 国の持続化給付金などによる支援以外に、中小企業に対する経済支援を国に要望する考えはあるか。

市長

① 市内でも特に飲食店や衣料品販売、サービス業などに大きく影響が生じていると認識している。また休業協力の窓口に職員が直接声を聞いているため、今後の支援策の参考にしていく。

② 現在、緊急事態宣言解除後の支援対策について要請を検討している

と聞く。

③ 効果的に財政資金を活用するため、市民の消費支援と地元事業者の経営支援とを併せて図れるような地域振興策を検討する。

④ 市町村長会などで地方自治体がそれぞれの事情に応じて裁量を発揮できる財政支援を要望していく。

その他の質問

■ 住民への積極的なメッセージの発信について

■ 自粛生活からの段階的な離脱について



シルバー人材センターに、市は新たな仕事の発注を

間宮 文枝（公明党）

現在、シルバー人材センターに登録して働く方の中には、公共施設の閉館によって収入減など生活上の困難が増している人もいる。

当センターの会員は、公共機関や事業所から当センターが請負または委任された仕事を紹介されて働いているため、雇用調整助成金や持続化給付金の対象にならず、収入の減少分はどこからも補填されない。

コロナ禍により収入が減り、大変な思いをされている多くの方への支援として、一時的に当センターに新たな仕事を、本市より発注をしてはどうか。

福祉部次長

当センターの事業実績によると、市の業務委託によるものが44%前後を占めており、公共施設の閉館による影響は少なくない。さらに、世の中の情勢変化により事業所や一般家庭からの依頼も激減している。

今回の補正予算により地域での就労を通して高齢者の健康で生きがい

のある活動の場を今後も提供できるよう、当センターに対し、市として補助金を交付する予定。新たな仕事については、感染予防を念頭に、当センターと協議していく。

その他の質問

■ コロナ便乗詐欺への注意喚起の強化について



市民の命と暮らしと営業を守る独自のコロナ対策を

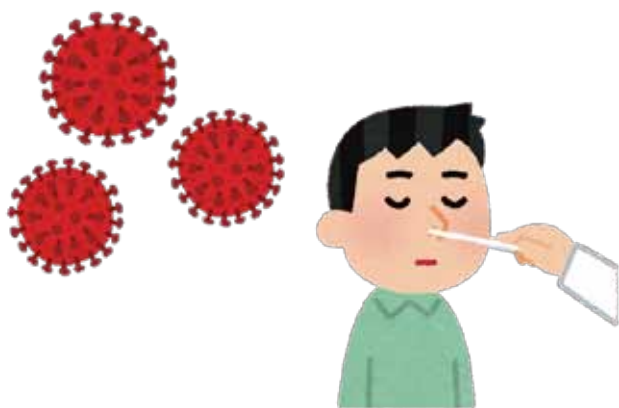
渡邊 麻衣子（日本共産党）

新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため、国民は外出を控え、事業者は売り上げを大幅に減らしても営業自粛に協力した結果、緊急事態宣言は解除されたが、事態は長期化している。

- ① 国が自治体に交付する「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は不十分であり、増額を求めるべきでは。また、PCR検査など医療提供体制を支援するための財源確保も求めるべきでは。
- ② 市独自の取組のための財源確保についての考えは。
- ③ 生活に困惑して営業に苦しみ独自策を切望する市民への思いは。
- ④ 市民の命と暮らしを守るための対策についての計画が必要では。

市長

- ① 全国市長会を通じて臨時交付金の増額を要望していく。医療提供体制の整備等については、県が国に対して要望していると理解している。
- ② これ以上の基金の取崩しは困難



であるため、事務事業を今一度見直し、市の独自策を検討していく。

③ 市民の命と健康と暮らしを守るため、感染症対策と生活支援に取り組むことが責務であると痛切に感じている。

④ 国や県の動向を見極めながら、地域の実情に応じたきめ細かい支援策を講じていく。

新型インフルエンザ等対策行動計画について

福岡 康（市政クラブ）

平成26年9月に策定された「北名古屋市新型インフルエンザ等対策行動計画」には、計画の見直しとして「新型インフルエンザ等に関する最新の科学的な知見を取り入れ見直す必要がある、政府及び県行動計画の改定等を踏まえ、適時適切に市行動計画の変更を行う」と記載されている。

今の着用など飛沫感染及び接触感染の防止をホームページ、広報、チラシ、防災行政無線で周知してきた。

当計画の見直しについては、国及び県行動計画の改定がなされた場合、上位計画に沿って今回の経験を活かしながら改定したい。

市民健康部長

今回の新型コロナウイルス感染症対策の経験を活かすため、市民生活、経済、教育、介護、看護、医療における感染対策及び収束計画などについて、当計画を見直す必要があるのではないかと。

この度の新型コロナウイルス感染症においては、当計画に基づき対策本部を設置し、国及び県の動向を情報共有した上で、市内の対応について全庁的に検討してきた。

特に、感染防止を図るため、市民に不要不急の外出を控えるよう要請し、3密対策、手洗い、消毒、マス



生活困窮者などの支援の取組について

川淵 康宏（共産党）

新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響は、2008年のリーマンショックよりもはるかに大きく、失業などを余儀なくされた方は、社会福祉協議会の「緊急小口資金」や「住居確保給付金」の申請に殺到した。こういった方の多くは、

切羽詰まった状態で先の見えない不安を抱えており、住居の確保や就労支援と同時に、持続的な支援が必要と考える。

① 今後、新型コロナウイルス感染の第2・第3波が予想されるが、生活困窮者への迅速な支援の仕組みや制度を構築するべきではないか。

② 切羽詰まっている方が安心して生活再建ができるよう、生活困窮者自立支援制度と同時に、生活保護の運用が必要ではないか。

福祉部長

① 今回の様々な経験を活かし、庁内及び社会福祉協議会と連携して迅速に支援を実施したい。社会福祉協議会の申請については、確認書類な

どの簡略化など、速やかに支援を開始できるよう取組む。

② 生活困窮者自立支援制度は、生活保護に至る前の段階の施策であるため生活保護と同時に運用することはできない。しかし、社会福祉協議会で生活保護が必要だと思われる方は、可能な限り迅速に生活保護の決定を行っている。



ふるさと納税を活用した新型コロナウイルス対策について

上野 雅美（無党派）

ふるさと納税が地方自治体の様々な取組を応援する制度として定着している現在、多くの地方自治体で、医療・介護・福祉の現場で働く方々や地元の事業所への支援などにふるさと納税を活用し、新型コロナウイルス感染症対策が行われている。

① 本市のふるさと納税の現状は。

② 売上などが減少している市内事業者の、新たな販路拡大として、ふるさと納税の返礼品を活用してはどうか。

③ ふるさと納税の寄附の使用用途に、新型コロナウイルス感染症対策を追加してはどうか。

④ 新型コロナウイルス感染症対策としてガバメントクラウドファンディングを活用してはどうか。

財務部長

① コロナ禍においても近年の増加傾向を維持している。

② 国の規定に則った上で、市内事業者の商品を対象に間口を広げており、返礼品を増やすように全庁的な

取組を進めている。

③ 寄附の使用用途に新型コロナウイルス感染症対策の項目を追加する。

④ 新型コロナウイルス感染症対策事業を含め、北名古屋市の全ての事業の中から、寄附者の賛同が得られやすい、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング方式を研究していく。

その他の質問

■ コロナ禍におけるオンラインでの子育て支援について



市内飲食業への支援策

阿部 武史（無会派）

新型コロナウイルスによって様々な業種の経営が危機的な状況となっている。都道府県も様々な施策を行っているが、飲食業に対し、デリバリーやテイクアウト、キャッシュレス決済の導入費の補助など、独自の支援策を行う自治体が出てきている。飲食業など住民生活に身近な経済をサポートする責務は、国だけでなく地方自治体にもあると考える。

デリバリーやテイクアウトに対する支援、折込チラシの作成・補助や飲食店で活用できる補助券など、市内飲食業に対する支援策の考えは。

商工農政課長

市では、県の休業要請にかかる協力金の対応や、セーフティネット信用保証関連の受付などの機会を通じて、飲食業だけでなく幅広い業種から日々、深刻な声を伺っている。今後、国、県の補正予算編成や市の財政状況を見極めながら、地元商工会と連携し、実効性のある支援策を適切なタイミングで実行していきたい。

その他の質問

■ 新型コロナウイルス問題の暫定用途地域解消施策への影響

■ 新型コロナウイルス問題の鉄道連続立体交差化への影響

■ 4月28日以降生まれの特別定額給付金



議員表彰

全国市議会議長会定期総会及び東海市議会議長会定期総会において、地方自治の発展に尽力された功勞により、本市議会からは、5名の方が表彰を受けられました。



渡邊幸子議員
(在職10年)



永津正和議員
(在職10年)



神田 薫議員
(在職15年)



大野 厚議員
(在職15年)



沢田 哲議員
(在職15年)

表紙紹介

角屋 空美さん(名古屋芸術大学)

「何から乗る?」

見ているだけでも楽しい、行くともっと楽しいテーマパークの地図を制作しました。頭の中でいつも想像している私の夢や憧れ、幸せが見つかった場所をカラフルな色で表現しました。見ている人にワクワクする気持ち、楽しそうという気持ちを感じて欲しい。

本来は紙で作られる地図を布で作ることで、テーマパークで遊んだ時の非日常感や高揚感を、布が空中でゆらゆらしたり、布に光があたった時の透けた感じで表現しました。型染という同じ柄を繰り返して染めることが出来る技法を使うことで、地図を何枚も制作し、何度もテーマパークに行きたいという気持ちを表しました。



(作者紹介画像)

令和2年 第3回定例会の予定

8月26日(水)	本会議 (初日)
9月 4日(金)	本会議 (一般質問)
9月 7日(月)	本会議 (一般質問)
9月 8日(火)	予算決算常任委員会
9月 9日(水)	予算決算常任委員会
9月11日(金)	予算決算常任委員会
9月14日(月)	福祉教育常任委員会
9月15日(火)	建設常任委員会
9月16日(水)	総務常任委員会
9月17日(木)	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会
9月25日(金)	本会議 (最終日)

【請願書・陳情書の提出について】

第3回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、8月17日(月)の午後5時(予定)です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

最新の情報は市議会ホームページまたは議会事務局までご確認ください。

市議会の傍聴について(お知らせ)

令和2年第2回定例会の本会議及び委員会の傍聴につきましては、新型コロナウイルスの感染が拡大しているなか、お越しいただく皆様の健康を守る観点から、できる限り控えさせていただくようお願いをしておりました。

ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

今後の傍聴等につきましては、決定次第、市議会ホームページ等で周知する予定です。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。



インターネットで議会の録画中継や議案の審議結果など様々な情報が見られます



ホームページはこちらから

市民の皆様のアクセスをお待ちしております。

北名古屋市議会

検索

※通信料等はご利用者負担となります。

《皆様の声をお聞かせください》

議会だよりをより充実させるため、皆様からのご意見ご感想をお聞かせください。

議会事務局

- メール giji@city.kitanagoya.lg.jp
- FAX (0568) 23-3140



編集後記

緊急事態宣言は解除されたものの、まだまだ世の中が緊迫していた五月末頃。私たちのもとに一通のうれしいお便りが届きました。

議会だより70号の表紙を飾った「一粒のやきもの」の作者の方が、ご自身の作品が掲載された広報紙を実際に手にされて、大変お喜びいただいたとの内容でした。地域の方に表紙という形で参加していただき、この広報紙がよりいっそう親しみを感じてもらえるようになったと、大変うれしく思います。

今年度もますます市民に親しまれる広報紙を発行していけるよう、広報委員一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

